

平成 22 年第 1 回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 地域活性化・きめ細かな臨時交付金について

初めに、国の平成 21 年度第 2 次補正予算による地域活性化・きめ細かな臨時交付金についてありますが、厳しい経済・雇用情勢に対応し、暮らしの再建、地域活力の回復への動きを確かなものとしていくことを目的に、本市に 8,536 万円が臨時交付金として配分される見込みであります。

この交付金を活用し、地元企業の受注機会の拡大や雇用機会の拡充にも配慮し、市民生活や地域経済の活性化につながるようなきめ細かな事業として、保育施設、体育施設、住民集会施設の環境改善や道路の舗装補修などを実施してまいりたいと考えております。

なお、本定例会において各事業における必要な経費の補正予算を提案させていただいております。

2 千歳川流域の治水対策について

次に、千歳川流域の治水対策についてありますが、東の里地区遊水地につきましては、昨年 2 月に事業区域が確定し、北海道開発局において用地の確定測量や支障物件等の調査業務が進められてきました。

先月 28 日に開催された事業説明会において、事業の目的、内容、用地補償の概要などについての説明が行われ、地権者等の理解を得、平成 22 年度より用地買収や補償事業等が具体的に取進められることになっております。

3 大曲幸土地区画整理事業区域内の商業施設について

次に、大曲幸土地区画整理事業区域内の商業施設についてありますが、平成 21 年 6 月から同事業区域内に建設が進められております商業施設につきましては、「三井アウトレットパーク

札幌北広島」として、4月22日に開業することが決定しました。施設は2階建ての屋内型、店舗面積延べ約2万3,000平方メートルで、ファッション関係を中心にアクセサリ雑貨や飲食店など128店がテナントとして出店するほか、北海道を代表する土産品や地元農産物を販売するスペースなども確保される計画となっております。

4 新型インフルエンザ対策における予防接種の取り組みについて

次に、新型インフルエンザ対策における予防接種の取り組みについてであります。国においては輸入ワクチンの流通が開始されることや現在のワクチンの供給状況等を踏まえ、優先接種対象者以外の健康な一般国民へもワクチン接種の拡大を決定し、1月22日から接種が開始されたところであります。

なお、接種対象者の拡大に伴う低所得者への費用負担の軽減につきましても、対応を図ってまいります。

5 埋設農薬の無害化処理について

次に、埋設農薬の無害化処理についてであります。広島第2工業団地内の北海三共株式会社敷地内に埋設保管されていた有機塩素系農薬の無害化処理につきましては、北海道農薬安全処理組合が事業主体となり進めてきた掘削・搬出工事が昨年12月に完了し、また、高温焼却による無害化処理も終えたとの報告を受けたところであります。

なお、安全面での事後検証を進めるため、今後1年間にわたり会社敷地内における地下水の分析など、環境調査を実施する予定と聞いております。

6 緊急雇用対策事業について

次に、緊急雇用対策事業についてであります。本市におきましては、離職者の雇用確保を図るため、国の緊急雇用制度の活用を始め、市独自による雇用対策を行うなどさまざまな雇用

創出事業に取り組んできたところであります。

これまでの事業実績として、直営事業で 20 事業・38 人、委託事業で 6 事業・33 人、累計で 71 人・延べ 8,139 人日の新たな雇用創出が図られており、また、事業費全体としては、8,453 万 8,000 円となっております。

以上、申し上げ、行政報告といたします。